

令和6年度 避難所運営委員会と行政との意見交換会議事録

日時：令和6年7月13日（土） 午後3時～午後5時30分
場所：増尾近隣センター 会議室A
出席者：増尾西小学校避難所6名（松野台自治会 塚本、増尾町会 古谷、加賀町会 中井・竹林、木戸前町会 國分、増尾西小学校PTA 山田）
中原中・小学校避難所7名（サンパセオ新柏 正木・鹿内、サンパセオ新柏アネックス 住岡、新柏二丁目第二自治会 大塚、
加賀町会 吉田、新柏住宅自治会 室田、東豊住町会 徳山）
土小学校避難所7名（増尾町会 平川、増尾東映自治会 前田、増尾東映第二自治会 樋口・金定、増尾日立自治会 高橋、
白鷺町会 中村、あざみ町会 高木）
土中学校避難所3名（東武なかはら団地自治会 國光・内藤、増尾町会 藤澤）
柏南高校避難所4名（第一住宅増尾団地自治会 上原、新柏二丁目第一自治会 北沢・古川、新柏三丁目自治会 高木）
柏市8名（危機管理部防災安全課 増田・西山・齊藤、教育委員会教育政策課 平川、市民活動支援課 江幡・菅原、
増尾近隣センター 松井、消費者生活センター 高田）
増尾地域ふるさと協議会4名（青柳・志水・間宮・山下）

●ふるさと協議会防犯防災部配布資料…<https://www.masuofurusato.com/bouhan/bunsyo/240713-1.pdf>

- (ふるさと協議会 志水) 令和6年度の避難所運営委員会と行政の意見交換会を開始したいと思います。今回、初めて参加される避難所運営委員の皆さんも多いかと思うので、お名前だけ紹介させていただきます（紹介内容は省略）。最初に、ふるさと協議会の青柳会長からひとことよろしく願いいたします。
- (ふるさと協議会 青柳) 連休の最中にお集まりいただきありがとうございます。気候変動が激しく、地震以外にも防災の観点から考えていかなければならない状況になっているのかもしれない。同時に、要支援者への対応についても考えるべき課題多いように思われます。柏市では、小中高等学校の体育館へのエアコン設置が行われていますが、避難所の運営については皆さんのご協力が欠かせませんので、よろしく願いいたします。
- (ふるさと協議会 志水) 次に、災害時には地区災害対策本部が近隣センターに設置されます。柏市全体の本部は市役所に設置されますが、近隣センターの所長が増尾地区を担当する地区災害対策本部の本部長として対応することになりますので、松井所長からひとことお願いいたします。
- (増尾近隣センター 松井) 本日は、お忙しいところご参加いただき、ありがとうございます。4月に新たに所長になりました松井と申します。先日、役所内の地区災害対策本部の体制が発表されました。避難所開設を迅速に行うことを目的に、本年度から体制が変更されております。近隣センター職員は現在5名おりますが、加えて、高田前所長が本部員となつていただき6名。そして、避難所運営委員として8か所の各避難所に3人が配置され合計24名。対策本部としては30名の陣容で災害対策の対応にあたることとなります。このため有事の際に、今までは避難所運営委員は一旦近隣センターに参集してから各避難所に行くことになっていたのですが、今後は、直接避難所に参集して避難所を開設することになります。ただし、新たな運営委員がどこに住んでいるのかはまだ把握しておりませんので、今後状況を把握して、スムーズな対応ができるようにしたいと考えています。高田前所長は、本部運営委員として今回配置されまして、今までの経緯をよきご存じだということで本日、参加いただいています。今後、増尾の地区災害対策本部としては、9月下旬頃に指名された職員を招集して、大規模災害発生時の初動対応を確認することになっております。本日の会議では、各避難所ごとの事情や課題、ご要望などお伺いして、次につなげていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。
- (ふるさと協議会 志水) ありがとうございます。今までは、避難所は柏市の災害対策本部とのやり取りがメインになると考えていたのですが、避難所に関しても地区災害対策本部がある程度からんでくるという形になると思いますので、その辺のことも含めて話を詰めていきたいと思っています。前近隣センターの所長だった高田さんは、4月に消費者生活センターのセンター長に異動になっています。ただ、増尾地区の地区災害対策本部の部員としてご協力いただくことになりました。防犯防災部としても消費者生活センターと関係がございますので、お話をよろしく願いいたします。
- (消費者生活センター 高田) 皆様ご無沙汰しております。私がいる消費者生活センターですが、契約にまつわるトラブルの相談を受ける消費者の事務と計量行政を担っております。この度、ご縁がございまして増尾地域災害対策本部の部員にならせていただきましたので、消費者生活センターのPRも兼ねて出席させていただきました。計量の大切さを知っていただくために計量スプーンやマグネットなどをお持ちしましたので、よろしく願いいたします。
- (ふるさと協議会 志水) ありがとうございます。では、議事のほうに入っていきます。大きく分けて5項目がございますが、1月1日に能登半島で地震が発生しまして、柏市からも現地入りをしています。齊藤さんから現地の状況についてご説明いただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

1. 令和6年能登半島地震で柏市から現地に派遣され現地で支援の状況について

●防災安全課配布資料…<https://www.masuofurusato.com/bouhan/bunsyo/240713-2.pdf>

能登半島地震支援派遣の報告内容は、2月に実施した会議の内容と基本的には同じですので、以下の2月の議事録を参照してください。

<https://www.masuofurusato.com/bouhan/bunsyo/240210-0.pdf>

2. 令和6年度柏市防災事業について

●防災安全課配布資料…<https://www.masuofurusato.com/bouhan/bunso/240713-3.pdf>

1 災害後72時間乗り切れる体制の構築

①防災拠点、避難所での電源確保

(柏市防災安全課) 柏市では、年間20～30台の車を入れ替えているのですが、今後は全て給電可能なハイブリッド車に入れ替える計画を立てています。

②自家用給油取扱所整備事業

(柏市防災安全課) 富勢に消防局の訓練センターがあるのですが、そこに災害時に給油ができるガソリンスタンドのようなものを設置し、ガソリンと軽油を各2万リットルを備蓄します。基本的には、救急と消防の車両を優先しますが、避難所の発電機にも使用できるような量を用意したいと考えています。

③生活用水の整備及び改修

(柏市防災安全課) 上下道の整備を進めています。昨年までは年に1、2基を整備していたのですが、市の方針を変更して、令和9年度までに市内全小中学校に、年間10基ずつ手押し井戸を整備し、生活用水のみですが、水源を確保することになりました。現在、土小と名戸ヶ谷小にはあると思いますが、全学校に設置する予定です。

④飲料水の整備及び改修

(柏市防災安全課) 増尾西小などにある飲料水用の井戸が老朽化しており、それをすこしずつ改修工事を行う予定で、今年は酒井根小学校の井戸が改修対象となります。

⑤マンホールトイレの整備計画

(柏市防災安全課) 上下水道局が進めているのですが、令和6年度から8年度の3箇年で市内16カ所、小中学校の下水道があるところから整備する予定です。

⑥備蓄物資の整備(5箇年計画5年目)

(柏市防災安全課) 5箇年の計画を立てて、食料や水を整備しているのですが、保存食の配備目標40万食に対して現在34万8千食しかありません。これまでトイレなどを優先して整備していたものを、食料の配備計画を見直すことで、早めの目標達成を目指しています。

2 避難所運営体制等の構築

①女性特有の課題に対応した備蓄物資の配備

(柏市防災安全課) 生理用品や液体ミルク、離乳食、簡易更衣室の拡充配備を継続すると共に、昨年末から今年度初めにかけて避難所に授乳ケープを4つずつ整備しています。

3 取り残されない避難体制の構築

◆ペット避難について(継続)

(柏市防災安全課) 中学校と近隣センターはペット避難所の指定済ですが、小学校に関してはまだ指定ができていない状況です。秋頃にペット避難に必要な備品がそろった段階で、ホームページなどに公開して小学校の指定も行う予定です。

4 その他の取り組み事業

①防災無線親卓設備更新工事

(柏市防災安全課) 防災行政無線の親卓を最新のものに更新することで、メール配信やSNSとの連携が可能となります。

②防災ガイドブック(継続)

(柏市防災安全課) 防災ガイドブックについても継続して最新情報に更新していきます。今回、9月頃に千葉県が指定する土砂災害の警戒区域が柏市内に30カ所程度追加され、80カ所位になります。増尾地域は元々多くないのですが、永楽台などで高低差が大きい地域がございますので、土砂災害の避難所が増える可能性がございます。

③管路内水位観測システム

(柏市防災安全課) これは上下水道局が入れたのですが、昨年6月とかに北部で大雨が降って被害が発生したために、QRコードを讀んでいただくと市民の皆さんも確認できるのですが、柏市や気象庁、国などが発信している情報を1カ所のページで確認できるようになりました。市内のマンホールに水位計を設置して、危険度を測定するようになっています。

<https://kashiwa.riskma.jp/>

④小学校体育館空調設備整備事業

(柏市防災安全課) 既に中学校では進めていたのですが、小学校についても空調設備整備を進めることになりました。市内全小中学校の体育館に令和7年度までに、災害時に停電しても対応可能な空調設備を完備する予定になっています。

(ふるさと協議会 志水) ありがとうございます。以上が、令和6年度に防災安全課が進めていく内容となります。

3. 避難所に設置されている防災倉庫の運用

(ふるさと協議会 志水) 3番目が避難所に設置されている防災倉庫の運用ということで、覚書について説明をお願いします。

●地区災害対策本部配布資料…<https://www.masuofurusato.com/bouhan/bunso/240713-4.pdf>

(柏市防災安全課)	指定避難所には柏市の小型倉庫がありますが、そこにふるさと協議会の備蓄品などを入れたいというご要望がございましたので、ふるさと協議会の会長さんと覚書を交わすことで、置けるようにしようと思っております。覚書の内容をピンポイントで解説しますと、ふる協で用意した物であっても、ふる協だけのためではなく避難所運営のために使わせてもらうこととし、使用した消耗品については柏市で補填するものの、壊れたような場合には柏市で補償はできないというようなことを記載しています。この一通の覚書を交わすことで、増尾地域の複数の避難所を含めた覚書の締結とさせていただきます予定です。
(ふるさと協議会 志水)	避難所個別に覚書を交わすのではなく、増尾地域ふるさと協議会として覚書を交わすことで、5箇所の避難所に設置されている柏市の防災倉庫を使用できるようになります。これは近日中に交わすこととなります。
(柏市防災安全課)	問題なければ、今日にでも交わしたいと思っておりますが、今月中には交わしたいと思っております。
(ふるさと協議会 志水)	これに基づいて、年末に防犯防災部から1万円分の用品を入れる予定になっておりますので、早急に締結をお願いいたします。
(避難所運営委員会)	柏南高校の運営委員会なのですが、柏南高校は県立高校ですので千葉県との調整がいろいろ入ってくるということが議題になるのですが、柏市の防災倉庫ですので、そのあたりはクリアになっていると考えてよろしいですね。
(柏市防災安全課)	柏市が申請している倉庫内の事柄ですので、倉庫内に置くということであれば大丈夫です。それと、倉庫に物品を入れる際には防災安全課の職員が立ち会うようにしたいのと、倉庫内に何が入っているのかの一覧をいただけるようにしたいということをつけ加えさせていただきます。
(ふるさと協議会 志水)	では、こういう形で増尾地域ふるさと協議会が柏市と覚書を締結したいと思いますので、よろしく申し上げます。

4. 避難所運営委員会の活動の課題点に対する行政の対応など

4-1 避難所開設時の体制

(柏市防災安全課)	①については、先ほど説明させていただいた3名の「避難所運営担当職員」を派遣することで、進めております。派遣につきましては、今までの教育委員会の代わりに派遣することとなりますので、報告先が変わるようなことはございません。派遣にあたっては、事前にマニュアルを作り、地域災害対策本部の会議などでレクチャーはしておりますが、全く関係のない部署からの派遣となりますので、よろしく申し上げます。避難所で誰が音頭をとるのかといいますと、避難所運営委員会があるところに関しては、地域をご存じの避難所運営委員会の皆さんにお願いしたいと思っておりますが、運営委員会が無い避難所につきましては、72時間耐えられるように、3名の運営担当職員がローテーションを組んで開設から運営まで担当することになっており、何かあったときには、少なくとも避難所を開錠して避難者を受け入れられる体制だけは作りたいと思っております。避難所の運営マニュアルについては、防災安全課と避難所の施設の所管部局となりますので、学校に関しては教育委員会と防災安全課と協議していただければと思います。避難所運営委員会のマニュアルにつきましては、避難所ごとに直していただけて大丈夫です。
-----------	--

4-2 避難所におけるボランティア受け入れ対応

(柏市防災安全課)	避難所でのボランティアの受け入れにつきましては、柏市の社会福祉協議会が窓口となって実施する予定です。いきなり避難所に手伝いたいと来た場合は別にして、基本的に外からのボランティアに関しては社会福祉協議会が取りまとめで振り分ける形になっております。
-----------	--

4-3 避難物資の受け入れ態勢

(柏市防災安全課)	国の方針として、避難所の要望に関係なくプッシュ型で送られてくると考えられますので、避難所に受け入れ場所だけは確保しておいていただきたいと思います。
-----------	---

4-4 在宅避難者への避難物資の受け渡し方法

(柏市防災安全課)	在宅避難者に関しても、避難物資は基本的に避難所で受け取ってくださいということになっています。在宅避難者の方には避難者カードに記入していただいて物資を受け取っていただくようになります。例えば町会の会館に20人が避難しているような場合は、代表の方が20人分の物資を避難所で受け取るような形にしたいと思っております。
-----------	---

4-5 防災倉庫格納品の取り扱い

(柏市防災安全課)	①の追加備蓄品の連絡方法については、大きな物についてはホームページなどに上げているのですが、防災倉庫に何を追加したのかを告知する方法は今年の課題かと思っております。 ②避難者への毛布の配布については、足りなければ補充しますので、状況に応じてすぐに配布いただいて構いません。また、非常食と水に関してもどんどん配っていただいて構いません。 ③多目的ベッドとパーテーションについては十分な数を用意することが厳しいのですが、格納しているものを設置いただき、足りない場合は本部に要請していただく形になります。 ④のガンリン発電機からエネポへの交換については、今年何台か購入しています。備品に番号を付ける作業の関係で時間がかかっているのですが、要望があったところから順次交換していく予定です。予算の関係もあるのですが、来年も全部入れ替えるような要望をしたいと思っております。 ⑤土小の大型倉庫内の備品一覧の開示については、ホームページには公開していませんので、ご要望がございましたら、職員に申し出ただけであれば作成して一覧を配布させていただきます。
-----------	--

4-6 今後の避難所の備蓄品の配備計画

- (柏市防災安全課) ①無線機の交換については昨年の8月に終了していますが、職員室の古い無線機の回収ができていません。無線機はIP無線でスマホとしても使えますので、災害時優先ということで災害時優先電話としても使えるものを入れています。
- ②のパーテーションの追加については昨年10基追加しているのですが、大きなものなので一旦大堀川の倉庫に入っております。屋根については今年契約予定で、冬頃に入る予定で進めております。

4-7 避難所となる体育館の今後の冷暖房機能の拡充方針

- (柏市防災安全課) 避難所の体育館の冷房に関しては、子どもたちの熱中症対策もあって先ほどの通りになります。近隣センターなどの避難所の冷暖房に関しましては必要性は認識しているものの、学校の整備が優先となりますので、明確には言えない状況です。

4-8 ペット避難への啓蒙

- (柏市防災安全課) 柏市ではペット避難を進めているのですが、周知が出来ていないと考えております。ペットを飼育している方の講習会などには出ているのですが、動物愛護ふれあいセンターと協議しながら考えていきたいと思っています。

4-9 災害時、避難所運営者がけがをした時の保険

●柏市防災地域活動補償制度…<https://www.masuofurusato.com/bouhan/bunsho/240713-5.pdf>

- (柏市防災安全課) こちらはホームページをコピーした資料なのですが、今年の4月から、柏市の防災地域活動補償制度に防災安全課が加入していますので、災害時の防災活動中に怪我をした場合に補償するような保険制度になっております。災害時に事故が起きた場合には、防災安全課で取りまとめて保険会社に申請するようになっており、千葉県では初ではないかと思えます。なお、訓練時の事故については市民活動支援課の市民活動災害補償保険の対象になりますので、ご注意ください。
<https://www.city.kashiwa.lg.jp/shiminkatsudo/region/shiminkatsudo/katsudojoho/2078.html>

4-10 避難所運営委員会の認可団体登録の可否、一般団体としての登録

4-11 避難所運営委員会への費用支援、補助金、避難所運営委員会の財源

- (柏市防災安全課) 町会が防災に関する活動をしたい場合は地域活動支援補助金などを交付できる制度はありますが、避難所運営委員会は認可団体ではありませんので、補助金などの交付はできない状況です。今後検討させていただきます。

4-12 震度5強未満の地震や風水害などの災害で避難所に避難者が来た場合の避難所開設の判断

- (柏市防災安全課) 基本的に、震度5弱の場合は避難所の自動開設はしませんが、地区災害対策本部には職員の2分の1が参集します。柏市の本部にも職員の2分の1が参集して、被害の大きさなどを勘案して避難所の部分的開設などを判断することになっています。風水害に対する避難所ですが、基本的に台風が来るとか大雨が降るといのは気象庁が予想した上で連絡がきますので、避難所が必要な場合は、担当部局が施設を開けることになっています。一番最初に開けるのは自主避難所として20箇所の近隣センターで、田中地区での洪水や南部での土砂災害などの被害が出そうな場合は、開設する避難所が指定されており、市の職員が運営を担当することになっています。増尾地区には洪水や土砂災害のための指定避難所は無いかと思えます。

4-13 在宅避難者への市や国からの避難物資はどのような形で届くのか

- (柏市防災安全課) 国からの物資は、熊本地震の時のようにプッシュ型でどんどん送られてくるかと思えます。町会の会館などに届けられないかというような要望もありますが、全避難所に物資を送るだけでもかなり難しいと思われまので、物資は避難所にしか届かないと考えております。町会自治会で、在宅避難の方の数をまとめていただける場合は、代表の方に避難者カードを書いていただくことで物資をお渡ししたいと考えています。

4-14 避難所への避難ルート上にある東武鉄道の保線橋の安全性についての判断

- (柏市防災安全課) 以前道路部局に確認した際には、耐震化工事はされておらず、耐震化の計画も1、2年以内はないという回答があり、通行するかどうかはその都度道路部局が判断するというで考えています。一番最初に通行するのは町会の方になるかと思えますので、基本的には保線橋は通らないという方針にさせていただくかと思えます。

- (ふるさと協議会 志水) ありがとうございます。ご質問などがございましたら、この場で議論したいと思えます。

- (避難所運営委員) 委員会でもペットの話がよく出るので、常日頃から、ペットを飼っている方に対する震災時への対応への啓蒙活動が必要かと思うのですが、そのあたりはいかがでしょうか。

- (柏市防災安全課) 現状では、ペットを飼っている方への周知が十分ではないと思っていますので、予防注射や講習会の機会を利用して、周知を図っていきたく考えています。

- (ふるさと協議会 志水) ふれあいセンターに講師派遣をお願いすると費用が高かった印象があるのですが、いかがでしょうか。

- (避難所運営委員) うちで実施したときはタダだったように思えます。

- (ふるさと協議会 志水) 避難所にペットを連れてくる場合、ドッグフードなどは自分で用意いただくこととなりますので、災害時の飼い主の心構えなどを周知しておく必要があるかと思えます。

- (避難所運営委員) このような意見交換の場は大変重要なのですが、避難所運営委員の多くは毎年交代となっていますので、「地区対策本部」と言われても何の組織なのかも解らない状況です。ここでご説明いただいている事柄については、後任の方にもわかるようにQ&Aの文章として事前に配布いただいた上で質疑を行うことが重要ではないでしょうか。

- (ふるさと協議会 志水) この場でいろんな事柄について議論を行うことが、気づいていない問題点を明らかにすることにもつながりますので、事前に用意する資料については、ぜひ参考にさせていただきます。

(避難所運営委員)	在宅避難者用物資の受け取り方の確認ですが、避難所で代表がまとめて在宅避難者の登録申請を行って、必要な物資をいただくということでしょうか。また、避難所に行かない人というのは在宅避難者として必ず在宅避難者登録をする必要があるのでしょうか。
(柏市防災安全課)	物資の受け取りは、個別でも代表者がまとめてでも結構です。在宅避難者の申請というのは、避難者の人数を把握するために行っており、避難者カードに記入していただくことになります。
(避難所運営委員)	マンションの場合、避難所に行く方は少数であり、大多数の方は在宅での避難になるかと思うのですが、そのような方についても登録する必要があるのでしょうか。
(柏市防災安全課)	避難者登録は、数を把握することで避難物資の調整を行うために必要なものですので、避難者用物資や水の必要がない場合は在宅避難者登録の必要はありません。
(ふるさと協議会 志水)	安否確認は所属している町自治会でやるものですが、避難物資が必要かどうか避難者かどうかの判断基準になるかと思えます。
(避難所運営委員)	9月初旬に初期対応の何かを予定しているとおっしゃっていると思うのですが、どういうことだったのでしょうか。
(防災安全課)	9月に実施するのは、新たに災害対策本部担当になった方を招集して必要なレクチャーを行うこととなります。
(避難所運営委員)	増尾西小学校では11月に避難対象町会合同の避難訓練を行うことにしているのですが、その場合は、新たに担当となった3名の担当に参加いただくことは可能でしょうか。
(防災安全課)	事前にご連絡いただければ、周知いたします。
(避難所運営委員)	各避難所では避難所マニュアルを作っていると思いますが、増尾西小学校では、これまで作成にあたって行政の方にコンタクトをしたことはありません。今後は、防災安全課などにもマニュアルを見ていただいて、不都合な箇所をご指摘いただくようなことを行ったほうが良いでしょうか。
(柏市防災安全課)	新たに担当となる3名については、まだ最低限の事しか教えておりませんので、今後はマニュアルを参考にさせていただいて、実態把握に役立てたいと思います。
(避難所運営委員)	中原中小学校避難所では、運営要領というものは作っているのですが、倉庫に市で作ったマニュアルを入れるというのがルールになっていますので、避難所独自のマニュアルを作らずに、市のマニュアルで対応することを基本としています。ただし、残念なことに、先日確認した時点では、倉庫にマニュアルカードが入っていませんでした。
(ふるさと協議会 志水)	各避難所で令和6年度の活動計画がございましたら発表をお願いします。
(避難所運営委員)	増尾西避難所運営委員会では、11月24日に8町会合同の避難所開設訓練及び避難訓練を行います。
(避難所運営委員)	中原中小学校避難所運営委員会では、9月か10月に避難所開設訓練を実施予定です。昨年同様に、備蓄倉庫の中の確認と受付の設置訓練を行う予定で、中原小学校の備蓄倉庫も確認の予定です。
(避難所運営委員)	土小学校避難所運営委員会は、昨年9月30日に学校に泊まるという企画で、避難所の開設とパーテーション組み立てと子供たちの宿泊訓練を行いました。本年度も日程は未定ですが、秋頃に同様の内容で実施することを前提に準備を進めたいと思っています。
(避難所運営委員)	土中学校避難所運営委員会は、規約が3月にできたばかりで、どの自治会の会長がやるのかは決まっているのですが、委員のメンバーについてはまだ決まっています。7月中に各自治会からメンバーの名前をあげてもらうことになっています。その後、10月に初めて運営委員に選出された方の顔合わせ会を実施したいと思っています。
(避難所運営委員)	柏南高校避難所運営委員会では、10月13日に合同訓練を予定しております。その準備のためにも、9月に運営委員で防災倉庫の中身の確認を行う予定です。
(ふるさと協議会 志水)	ありがとうございます。議事に関してはこれで終了となりますが、他に聞いておきたいことがございましたらお願いいたします。
(避難所運営委員)	市に対するお願いなのですが、一般的にマンションでは、震度5強以上になりますと配管の破損の危険があるため、トイレを使わないようにしたほうが良いと言われていています。配管の検査が終わるまで使えないということになってしまいますと、業者の検査の順番待ちで何ヶ月もトイレを使えないという事態も想定されます。そこで、配管の異常の有無を自分たちで把握する方法を市の専門家の方に検討いただいて、マニュアルのようなものを市内のマンションに配っていただくことをご検討いただければ有り難いと思っています。
(ふるさと協議会 間宮)	市の倉庫に備品を入れるための覚書の話がございましたが、令和3年度と4年度にふるさと協議会から各町自治体に配布した防災備品を受け取っていただけない避難所運営委員会が2つございます。覚書を交わし次第、倉庫に入れたいと思いますので、市に確認いただく日程調整を含めてよろしく願いいたします。
(避難所運営委員)	発電機については、ガソリンを使用するものから家庭用ガスボンベを使うエネポへの交換を進めているようですが、何日間も発電するためには大量のガスボンベが必要となります。いざという場合には、各家庭からガスボンベの供出をいただくこととなりますので、市としても、そのようなことについての啓発活動をお願いしたい。
(ふるさと協議会 志水)	これで、意見交換会は終了とさせていただきます。